

2011 年 7 月 30 日～8 月 2 日

Report by 堀

7 月 31 日（日）曇りのち雨



5 時朝食、
まずは樫島ロッヂの前で出発写真（クマさん会の旗は頂上でということにして）5 時 50 分出発



明け方まで降っていた雨も一応上がり、青空も見える。今日も天気は不安定なようで、なんともってくれるといいのだが...



今日の予定は千枚小屋泊まり。方向指示は沢沿いの細い道を示している。



ジメジメで鬱蒼とした林間の登山道を行く



送電鉄塔の周囲は木が伐採されており、じめじめも少しはマシで、格好の休憩場所である。



タマゴタケ、キノコ図鑑によれば、美しく、
かつ美味とのこと
誰かチャレンジしませんか？



千枚岳方面は、かつて木材を搬出していた
ので林道があり、登山道と時々交差する。



既に2時間半ほど登って標高も2000m近い
はずだ。ダケカンバなどが主体となり、
樹林もいくらか明るくなってきた。



9：20 清水平着



冷たい水が勢いよく流れ出している。
全員、ここでたっぷりと給水する。



蕨段（わらびだん 2073m）を過ぎるころ
から、お天気が怪しい。



まだ10時半だが、雨の中で昼食は嫌なので、早めに弁当とする。
11時、雨が降り出す。(よかった)
細谷さんは雨具で完全武装。ほかのメンバーは傘を差す。



ここまで花らしい花は見なかったが、これはカニコウモリ。



少しずつ、高山植物らしい花が出てくる。
マルバダケブキ



サルオガセ



クルマユリ



濃い紫色をしているので、タカネグンナイ
フウロと思われる



12：45 千枚小屋（標高 2600m）に到着。
時間が早いので、もう少し先まで行きたいところだが、悪沢岳の先の中岳避難小屋まで次の小屋は無い。更に 4 時間はかかる。ここ千枚小屋は、2 年前、火災で全焼し、現在は仮小屋での営業となっている。我々は、今日一番目の到着者で、月光荘という小屋の一角を割り当てられる。



乾燥室などはないが、濡れたウェアを天井に吊るし、着替えたら早速ウイスキーで一杯！
夕食は 5 時からなのではない。雨が降り続いており、外のトイレや食堂棟には長靴か登山靴を履いていかねばならない。

深夜には雨が止み、満天の星空となった。